



# Close up だて



児童厚生員の皆さん。左から伊藤成子さん・枝川ゆきさん・横内美保さん・峯山洋美さん

## — おもいきり体を動かしたり、勉強したり… 「児童館」によるこそ —

### なないろ児童館 (舟岡町)



光がたくさん入るホールで元気におにごっこ

**子** どもがのびのびと健やかに育っている様子を見ると、多くの人は微笑ましさを感じるのではないだろうか。  
食べることはもちろん、よく学び、楽しく遊ぶことは子どもの成長のための栄養です。そのための「成長の場」の1つに児童館があります。  
市では今年4月に、旭町児童館に加え「なないろ児童館」を開館しました。小学生を対象に、安全で安心して遊べる場として、子どもたちを迎えています。  
「予想をはるかに超える多くの子どもたちが遊びに来ています。かばんを置いてすぐ来たよと言われると本当に嬉しくって」と話してくれたのは、子どもたちを見守る児童厚生員の1人、なないろ児童館の館長、横内美保さんです。  
「1つは、ゲーム類の持ち込み



玄関脇には、お知らせや楽しい遊びのお誘いも

は禁止。手遊びや体を使った遊びをします。違う年代の子と遊び、面倒を見たり・見られたりする中で人との係わりを学んだり、心豊かに成長するための場になれば、今後は中高校生と係わる企画も考えています」とのお話から分かるように、「なないろ児童館ボランティア」という地域の方の支えとともに、児童館を中心に子どもたちが楽しみながら成長できるような企画も考えているそう。  
「将来は子どもを見守る集団や場が広がって、地域全体が子どもを見守り1人でも多く安心して遊べるようになるといいなあと。そんな地域は大人にも住みやすいはず。壮大な夢かもしれませんが…」  
外で遊ぶ子どもたちの元気な声が、地域のおおらかな空気に溶け込む様子を皆さんも想像してみてください。

### 表紙のはなし



4月25日、さくら幼稚園で防災訓練が行われました。  
消防車が到着した途端、園児たちは大騒ぎ！防火服に着替え、ヘルメットをかぶると気持ちも高ぶります。消防士に手伝ってもらいながら、表情も凛々しく放水を初体験しました。  
水の勢いに少し驚きつつも、めったにない体験に笑顔を見せてくれました。

### 楽 画 記

■異動して、あっという間に1ヵ月が経ちました。広報の作成、取材、ホームページなどで慌ただしい日々ですが、皆さんに支えていただき、なんとか日々過ごしています。ホームページにある「フォトピックス」ネタ探しの難しさを実感…市内でのイベントなどがあればぜひ情報提供をお願いします。(た)  
■TVの某CMで「はあ～つため息つくよりも、ふう～つとひと息ついた方ががんばれそう」と流れているのをご存知ですか。どちらも変わりないように思えますが、やってみると気の持ち具合が本当に違うんです。近頃ため息が多くなったという方、「ひと息」に変えてみてはいかがでしょうか。私も「脱ため息」を目指します。(や)  
■「ため息」、付くと幸せが逃げると聞いたことがあります。若い頃は、じゃあ吸えばいいよねという話をしたりしましたが、無意識に付いているのを吸うって難しいものです。その分、誰かが幸せになっているはずだから「まあ、いいか」と思えばそれなりに穏やかな気持ちに…なれるように頑張ります。(と)